

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	川下中学校区家庭教育支援チーム (呼称:チームほっとちゃん)
②活動拠点	岩国市立川下中学校
③活動範囲	川下中学校区
④組織体制	<u>31</u> 人
⑤活動開始年度	平成30年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 岩国市教育委員会生涯学習課 (TEL)0827-29-5210 (E-mail) gakushu@city.iwakuni.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☐ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) ☐自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☒ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 ☐ 早寝早起き朝ごはんプロジェクトチーム 講師を招聘しての睡眠マネジメント講座 料理教室(親子を対象) デバイスを使用した睡眠健康診断 生活リズムを記録しタイムコントロールチャレンジ ☐ 乳幼児ふれあいチーム 赤ちゃんと中学生のふれあい体験 ☐ けやきフェスチーム けやき広場を中心とした地域開放イベントの実施 ☐ あったかサロンチーム 保護者懇談会等の待ち時間を活用して、サロンを実施 サロンでは生け花・ビーズ作成・ジェルキャンドル作成などを実施
④活動の成果 (活動実績がある 場合)	・料理教室、睡眠マネジメント講座を実施することで、食えること・寝ることに 対する意識が向上し、生活改善に生かされている。 ・乳幼児ふれあい体験では、乳幼児と中学生がふれあい、学校だけではで きない生徒の学びの場となっている。また、乳幼児の保護者同士のつながり の場となっている。 ・けやきフェスでは、催しの実施や野菜の販売など、中学生の活躍を地域の方 にも見ていただく場となっている。 ・サロンでは、保護者の方と学校職員、地域住民が話をする場にもなり、支 援体制の充実につながっている。また、不登校生徒も保護者と参加するな ど学校とのつながり作りの場となっている。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☐ 文部科学省補助事業(事業名:) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☒ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☐ その他の支援により活動を実施 ()